

先日の第118回日本外科学会は大変興味深いプログラムが目白押しで楽しませて頂いた。そのなかで、『外科医のインセンティブ導入を目指して』という企画が興味深かった。ハーバード大学ブリガムウィメンズ病院で心臓血管外科医として活躍されている金子剛士先生によれば、米国では病院に支払うフィーと外科医に支払うフィーがほぼ等しいという。佐賀大学の能代先生によると外科医が5%ほどのフィーをもらっているという。同様の取り組みは当院でも過去に行われたが、残念なことに1年でなくなった。佐賀大学ではインセンティブが付いてから病院経営は改善し、現在でも存続しているとのことである。大変羨ましい限りである。やはり人間は自らやりたいという気持ちになると凄い業績を上げるということだろうか。

外科医のインセンティブを重視し過ぎる国になると、外科医は後輩を教えると自分の取り分が減る事を心配するようになるかもしれない。ヒポクラテスの誓いによれば、医師はその弟子には技術知識を報酬なしに授けるべし、とある。現在、日本はインセンティブがない病院がほとんどであり、後輩を教えるのは当然無償である。日本の外科医はヒポクラテスの誓い通りに後輩を教え続けているわけである。教えるのを止めれば、10年後の外科医療が崩壊するのは目に見えているからである。

それゆえ、もしも将来わが国で外科医にインセンティブが与えられるのであれば、教えることにこそインセンティブが付与されるべきではないかと思う。何人専門医・技術認定医を育成したのかというような。先日、本年の日本内視鏡外科学会の技術認定医が発表された。幸いなことに当方の医局からも4名が合格した。勿論合格した本人にはおめでとうと言いたい。しかし私は最も賞賛されるべきなのは指導医だと思っている。外科医人生において何人の後輩外科医を育てたかがその人の価値を決めるのではないだろうか。

今回の特集は「こうやって教える・学ぶ 高難度消化器外科手術—新エキスパートへの登竜門」である。後輩に手術を教えることがいかに難しいかは教えてみなければわからない。多くの後輩を教えてきたからこそ、そのコツを伝授できるわけである。すなわち本特集号は、多くのエキスパートの苦労の結晶と言えるだろう。賞賛されるべき指導医である先生方から玉稿を頂けたことに、この場を借りて心から感謝申し上げたい。

(遠藤 格)

## 臨床外科 (第73巻 第6号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 鶴淵・川村・水野・安部

2018年6月20日発行 (毎月1回20日発行)

(1部) 定価: 本体 2,700 円 + 税

|                                   |              |
|-----------------------------------|--------------|
| 2018 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担) |              |
| 冊子版/通常                            | 39,840 円 + 税 |
| 冊子版/個人特別割引                        | 36,720 円 + 税 |
| 電子版/個人特別割引                        | 36,720 円 + 税 |
| 冊子+電子版/個人特別割引                     | 41,720 円 + 税 |

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2018, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

\*「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。